

NIE活動を熱心に進めている先生方の中には新聞切り抜きを行っている人がかなりいるのではないのでしょうか。このスクラップの作業は労の多い割にはあまり活用が出来ていないように思います。A4判の大型のスパイラル（らせん綴じ）ノート1冊に気になる記事を貼っていくと1ヵ月もするとノートはいっぱいになってしまいますし、1年も経過すると必要のない切り抜きが大半であることに気が付きます。また、必要な記事をスクラップ帳をめくって探すのもたいへんな労力です。

そこで、私が現在行っている方法は、B5判程度のノート（新聞覚書帳）に日付、見出しのことは、新聞名、朝夕刊の別、ページ数を1行に書く方法です。1ヵ月で8ページ程度用意しておけば十分で、60枚のノートですと1年分が1冊で足りるでしょう。月がかわったらページを変え、常に奇数ページに月初めがくるようにしておくといいです。

この作業は基本的には毎日夜に行い、週末には、もう一度1週間分を見直し追加しておきます。これらは基本的には月別の時系列になっていますので、いつ頃どんな記事があったかを探すのに便利です。NIEを進める上で大事な記事には蛍光ペンで印をしておけばなおよいでしょう。

この活動を2年程度行うといつ頃どんな記事が載るかが分かります。例えば今年の「平均寿命」の記事は8月1日（金）、昨年は7月26日（金）でしたので7月末ごろに発表になることが分かるでしょう。

新聞を保存しておかなくても、図書館へ行けば、2年程度前まで閲覧・コピーが出来ます。また、新聞覚書帳への記入は朝の忙しい時間帯には難しいでしょうから、蛍光ペンを手に気になった記事にチェックを入れながら読むことを勧めます。

（鈴木伸男・全国新聞教育研究協議会顧問）